

指定管理者モニタリングシート

令和3年5月(令和2年度実績)

施設名	刈谷市心身障害者福祉センター(刈谷市立くすのき園)			
主管部課等名	福祉健康部福祉総務課			

(1)概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会				
指定期間	R2.4.1~R7.3.31	指定方法	任意		
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務、生活介護事業及び地域生活支援事業に関する業務				
利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用人数(年度末)(人)	30				

(2)日常的モニタリング

実施方法	指導(随時)、月報等の確認(12回)、現地調査(4月、10月)、指定管理者へのヒアリング(10月)			
実施結果	主な問題点	多様な障害者に対応できる体制を整備する必要がある。		
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	体制整備のために、職員に対する研修の実施や支援員の拡充を図るよう指導した。		
その他特記事項				

(3)セルフモニタリング

実施方法	①アンケート(毎年1月) ②要望・苦情対応 ③事故対応			
実施結果①	アンケート概要	実施期間:令和3年1月末 実施方法:利用者へのアンケート用紙を配布・回収 調査結果:大変満足:43% 満足:43% 概ね満足:10% ふつう:5%		
	上記への対応方法	園の運営方法や職員の対応などについて満足度の高い評価を得た。この評価を維持していくために、施設利用者・保護者目線でサービスの提供に取り組み実施していく。		
実施結果②	利用者・保護者からの反応	新型コロナウイルス感染症対策への情報が錯綜するなか、保護者同士の情報も分断されつつあったことから、心配事をどのように解消したらよいか不安があるとの意見があった。		
	上記への対応方法	不安などの解消を図るため、園より定期的に、個々の家庭へ電話連絡等を実施した。同時に園から家庭へ通知文などを通常時より多く発出することにより、こまめな情報提供を行った。		
実施結果③	事故内容	強度行動障害者などの自傷・他害・破壊行為のある利用者によるパニック時の対応により、職員が怪我をすることがある。		
	上記への対応方法	支援方法や職員の役割、配置などを事前に決め、環境の工夫や職員同士の連携の強化に加えて、事例検討での他事業所からの取り組みや家庭での対応なども参考にした。		
その他特記事項		新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、食事や活動場所の分散化やマスクの着用、手洗い、消毒、換気を徹底し、園外活動を自粛し、室内での活動内容の充実にも努めた。		

# 指定管理者モニタリングシート

令和3年5月(令和2年度実績)

## (4) 評価・今後の対応

単 年 度 の 評 価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼動状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	アンケートにおける利用者の満足度は高く、利用者に対する職員の対応が適切に行われているため。		

## (4) 評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「-」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- : 実施していない。